



ツイッター  
アカウント  
andotaisaku

赤旗日曜版レシピで昔風ナポリタンを作りました。美味しくできましたが、いつも一回こっきりで、経験が積み上がりません。継続して作りモノにせねば。

日本共産党  
Japanese Communist Party  
週刊区政報告  
ニュース  
2014年5月18日 No.221



# 安藤たい作

バックナンバー さるのつぶやき 検索

## 安藤たい作 プロフィール

'74年仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。在学時に共産党に入党。'98年漫画家を志し上京、'02年青年誌奨励賞受賞。品川区議を2期4年半つとめる。現在、共産党品川地区委員会勤務。家族、妻・二女。

## ご存知 ですか!?

線路越え、目黒川も越えた北品川に

# 品川区が大崎図書館移転を計画

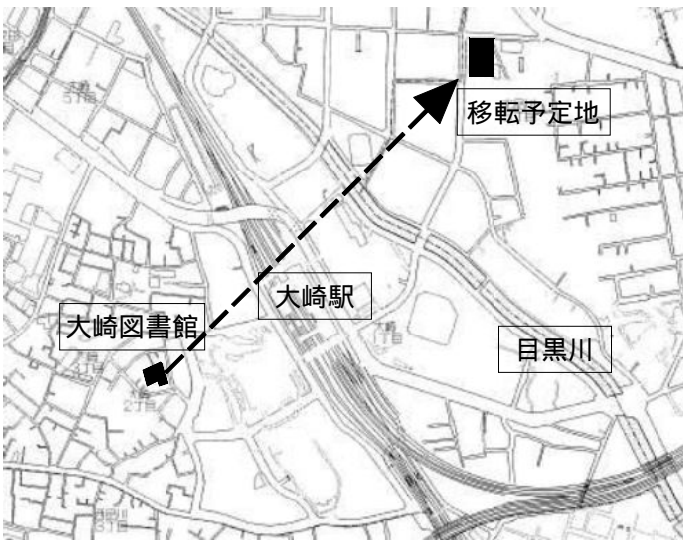
品川区が大崎図書館を移転する方針をもって、現在の大崎駅西口から移転先は、駅の反対側の北品川5丁目。離れすぎている上に、利用者数も区内で3番目に多いのが大崎図書館。一方的な移転方針には道理がありません。

区が移転先に考えているのは、北品川5丁目・御殿山小の移転後の西側敷地です。そこに区はビルを建て、老健施設を入れる予定になっています(安藤ニュース219号参照)。あわせて「文化施設」も入れるとしていた中身が、今回この大崎図書館の移転だということが判明したのです。

区も「利用率高い」と認めながら4月16日の行革委で共産党の南区議が「貸出状況は往原図書館に次ぐ区内3番目。地域にとっては住民サービスの低下になる。再検討すべき」と追求。区は「利用率はかなり高い方だと認識している」と認めつつ、「最低でも取り次ぎ機能は残す」などと移転ありきの姿勢。背景には、区の行革路線がありま

す。これ以上図書館を増やさないとこの姿勢がありありです。(裏へ)

区も「利用率高い」と認めながら4月16日の行革委で共産党の南区議が「貸出状況は往原図書館に次ぐ区内3番目。地域にとっては住民サービスの低下になる。再検討すべき」と追求。区は「利用率はかなり高い方だと認識している」と認めつつ、「最低でも取り次ぎ機能は残す」などと移転ありきの姿勢。背景には、区の行革路線がありま



## 生活相談はお気軽に

【平日日中】5742-6818 【土日・夜間】3785-2810

当ニュースに対するご意見、ご感想は

eメール antai@jcp-shinagawa.com/FAX 3491-3230

移転先は開発地域で人口が急増する予定で、近隣ビルにはビジネス支援施設が入りません。現在、大崎図書館の2階には「ビジネス図書館」が入っており、その部分を移すというならまだ話は分かります。また、区自らの再開発計画で住民が増えるというなら、新しく図書館を作るのが筋です。既存の、しかも頻繁に利用されている図書館をひっぱり出すというのでは全く筋が通りません。

712億円もの貯金

現在、品川区には712億円もの貯金があります。これだけの区税を溜め込みながら、開発や道路には巨額の税金を費やし、区民サービスは削る事ばかり考えるというのでは、自治体の役割が問われます。みなさんのご意見もお寄せ

さ下せ

eメール  
antai@jcp-sh  
inagawa.com  
電話/FAX  
3491-3230

## 西品川郵便局移転にともなう住民説明会が開催されます

西品川郵便局の移転問題で、私は地域の方と一緒に総務省・日本郵政への要請。結果、地域の住民・利用者を対象にした説明会が開かれることになりました。当日は、日本郵政、局長さんも参加予定。ぜひご参加ください。

移転の経緯など  
代替サービスに関して  
参加者からの質問や要望

日時：5月20日（火）午後2時から

場所：三ツ木会館（品川区西品川2-5-10）

主催：西品川郵便局  
を利用する有志の会

【連絡・問い合わせ】

TEL/FAX3491-3230

（安藤たい作事務所）

まで



## 相談はいつでもお気軽に。

【平日日中】5742-6818

【土日・夜間】3785-2810



生活、医療、介護、  
保育、住宅、マンション紛争、  
労働相談など、まずはお気軽に  
ご相談ください

毎週**火曜日**  
午後1時～夜5時は  
安藤たい作事務所にて  
**生活相談会**

毎月**第3火曜日**  
夜6:30～8:30は  
弁護士を迎えての  
**無料法律相談会**

主催：共産党品川地区委員会

5月は  
5月20日（火）



【安藤たい作事務所】  
西品川3-16-3 電話/Fax3491-3230